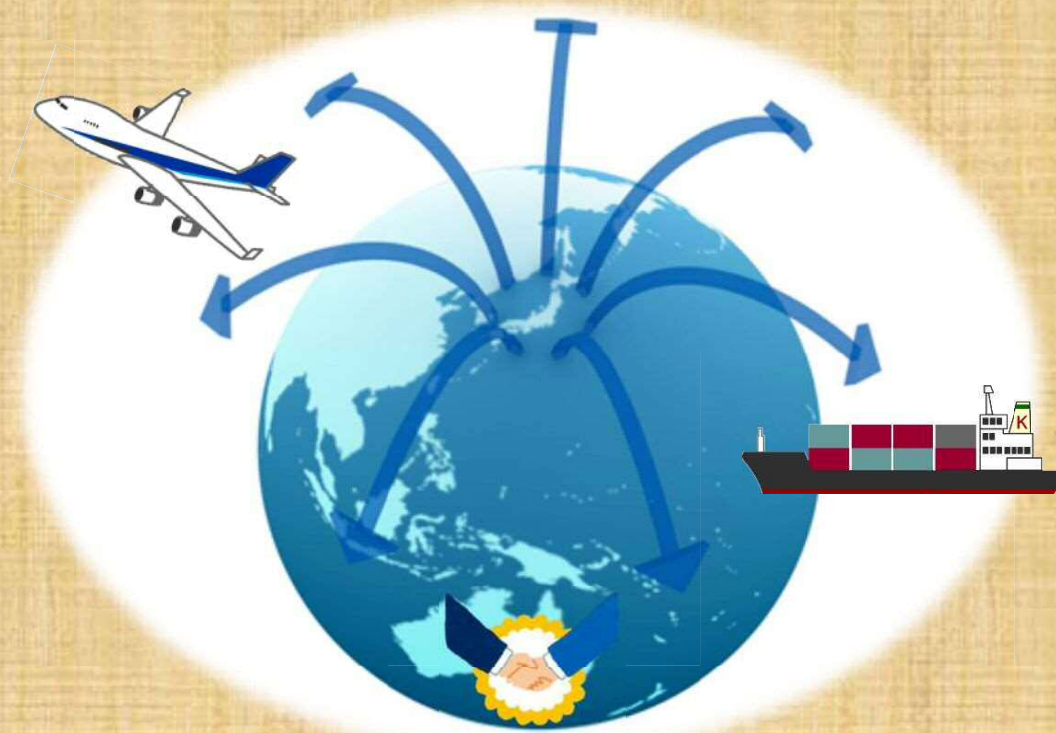


2017. 6

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（上海）	1
協会会員インタビュー（南海貿易株式会社）	4
Information	5
外貿港情報（鹿児島港）	8
鹿児島県内海外展開関連補助・助成制度一覧	10
鹿児島税関支署管内貿易概況（4月分）	13
貿易相談のご案内	26
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	27
新規入会会員募集のご案内	28

鹿児島商品ファンの拡大のためには？

公益社団法人鹿児島県特産品協会
上海代表処首席代表 上片平文裕



6月を迎え、街路樹の緑も鮮やかになってきました。
この中を様々な色の自転車駆けています。
これらの多くはシェアリング自転車で、「安さ」(最も安いものは、
30分の利用で日本円に換算して約8円！)と「乗り捨て自由」とい
う気軽さで、上海をはじめとする主な都市でビジネスがスタートして
以降、爆発的に普及し、多くの業者が参入するようになりました。



～上海市内の街路の様子～

市内の多くの場所で、ブラタナスの木陰を見ることができます。

シェアリング自転車での通勤風景

スマホに決済機能がないと利用できません。それだけ中国では、スマホがお
サイフ代わりになっていると言えます。

このため、街中の歩道には、無秩序な自転車の駐輪が溢れるようになりまし
たが、これに対する批判が出てきたため、最近では業者も自ら対策に乗り出
し、少しずつではありますが、整然と駐輪される場所も現れるようになってき
ました。



無造作に駐輪される一方で整然と並ぶシェアリング自転車

最近、上海市内のあちこちで見かける風景で
す。

次々と新しいビジネスモデルが生まれる一方
で、企業間の競争、淘汰の進展も早い中国の現
状を目の当たりにしているところです。

このようにビジネススピードが早い中国で、鹿
児島商品の定着を図り、ファンを拡大していくため、私どもは関係機関や企業の
皆様と一体となって、様々な活動を進めているところです。

企業間の競争の話は、中国に輸入される日本の商品でも同様です。

中国の消費者にとって、日本の商品は安心・安全というイメージに加えて、最近では健康に良いというイ
メージが定着してきています。



ここ上海でも、多少高価でも「良いものを買う。」という購買層が増えており、上海市内のスーパーにも多くの日本商品が陳列されています。

中国にも、様々な媒体を通して日本の食に関する情報が入ってきていますが、地方都市の食に関する情報は、さほど多くありません。

このため、多くの日本商品の中から鹿児島産品を手にとって購入してもらい、さらに末永く利用してもらうためには、様々な対応を続けていく必要がありますが、今回は食品を例に、いくつかの事例を御紹介したいと思います。

対応例の一つとして挙げられるのが、スーパー等で開催される物産フェアでの試食等の実施です。

去る4月に、上海市内のスーパーで日本フェアが開催されました。

鹿児島からも企業の方がお見えになり、来店者に自社商品の試食を勧めておられました。

私もその場において、試食をされた方の様子を見ていましたが、試食をされた多くの方がその味を気に入って、商品を購入されていました。

「実際に商品に触れて確かめていただく」機会を作ることが、ファンを広げるための第一歩であると強く感じたところです。

また、商品の説明ということでは、他県の企業の例ですが、フェアの際に、自社商品の特徴などを記した名刺サイズの用紙を商品と一緒に置き、来店者にとってもらえるようにしていました。

他国の方に、商品の特徴をお伝えすることは難しいですが、これも商品を手にとってもらうための方法の一つではないかと思います。

上海市内のスーパーでの試食の様子

試食を手にとった方が多く、味を気に入って商品を購入されていました。

試食をしていただきながら、商品の特徴を説明しています。



商品の説明例

名刺サイズで、原料や製造方法など、商品の特徴をまとめています。

さらに、商品の定番化のためには、どのように使えば美味しく食べることができるかを伝えることも必要です。

日本の食品メーカーの現地法人は、カレールーのパッケージに、作り方を分かりやすくイラスト入りで、かつ詳細に説明していますが、これも中国においてカレーが普及してきている要因の一つと考えられます。

使い方を丁寧に伝えることで、商品の良さも理解してもらい、このことでリピーターの広がりも期待できると思います。



カレールーのパッケージに記載されたレシピ

煮込み時間を赤字で表示するなど、ポイントを丁寧に記載しています。

これらのことは、既に日本国内でも行われていることかと思いますが、ここ中国にあっても、商品を手にとってもらい、その商品のファンとなってもらうためには、日本と同様に丁寧な説明を継続していくことが一番の近道ではないかと思っています。



私どもは、これからも機会を捉えながら、企業の皆様のお手伝いを進めてまいりますので、中国市場に関心をお持ちいただき、私どもに御相談いただければ幸いです。

【連絡先】

日本社団法人鹿児島県特産品協会上海代表処

首席代表(所長) 上片平文裕

代表(副所長) 辻大輔

上海市長寧区遵義路 100 虹橋上海城 A 棟 1903 室

TEL: 86-21-6237-2233

FAX: 86-21-6208-2730

貿易協会 会員企業インタビュー

第1弾 南海貿易株式会社



南海貿易(株)の歴史

昭和 30 年 3 月

初代代表取締役 陳 禧官氏が
会社設立

昭和 40 年 3 月

香港事務所設立

平成 2 年 3 月

第 2 代代表取締役に内田信光氏
就任

平成 9 年～12 年

福州市、広州市、大連市に事務
所設立

平成 14 年 4 月

中国全国人民代表委員長李鵬
(副総理)夫妻一行来鹿時、代表
として面談

平成 15 年 10 月

鹿児島市内に「ホテル東横イン」
オープン

企業の生き立ち

初代 陳 禧官氏が福建省出身で、まだ中国との国交がない頃に、中国の商品を日本に幅広く紹介し、日本との交流を深めるという信念を持って貿易会社を設立する。

ウーロン茶や栗などの食品の取扱、また日中国交がないころから八幡製鉄所の輸出に携わるなど、中国とのパイプ役を務めた。

現在の事業内容

メインは、中国からの肥料、飼料の輸入。工芸品も取り扱っており、工業機械はミャンマー、インドネシアへ輸出をしている。

内田社長への Q&A

Q: 南海貿易の強みはどこですか？

A: 長年に渡って中国との橋渡しをしているので、中国企業と信頼関係が強い。最近では、中国でも世代交代になり、人間関係がドライになってきているが、昔からのパイプもあり、売り手市場の中国でも商売を維持している。

Q: 社長の考える商社機能とは？

A: 以前は、広州大交易会に県内企業と共に参加していた。商談の場で、関税やフレートの計算をし、原価を相手側にすぐ提示できるのは、商社としての強み。中国市場に詳しいからこそ、商談相手に相応しいかどうか判断することもできる。

通関の際に荷物が止められると、箱を開けられ、適当な再包装をされることがあるため、相手方に届く間に傷がついていた等、クレームが発生する事が多々ある。その時も、商社が間に入っていることで早急な手続きや、クレーム対応が可能となる。

コンテナ積み込みみでは、どんな小さな荷物でも、船積みまで立ち会うことがある。

肥料の勉強のために、試験場に 1 ヶ月通ったこともあった。商社として多岐にわたる知識を身につけ、お客さまに情報提供することも商社としての役割。

Q: 今後、海外展開を目指す県内企業へのアドバイスはありますか？

A: 人間関係の構築が大切！また、クレーム対応にすぐ応じてくれるのか、輸入の場合は日本の規制をきちんと理解してくれているか等、今後しっかりと取引していけるのか、見極めなくてはならない。

Q: 貿易協会に求めるものは？

A: 特恵関税制度、ハラル、酒税など海外販路拡大に役立つ情報提供をもっとお願いしたい。

【Information】

「フランス食品市場最新情勢セミナー」のお知らせ

この度JETRO、鹿児島県、県貿易協会では、フランス食品市場に精通する専門家を招き、日本食市場の最新情報や食品規制について解説するセミナーを開催いたします。

フランス食品市場の今を知る絶好の機会ですので、ご関心のある方は、ふるってご参加ください。

また、同日午前には個別相談も実施しますので(先着順)、ご関心のある方は併せてお申し込みください。

【日時】6月13日(火)13:00～15:30(受付開始は12:30～)

【会場】城山観光ホテル (鹿児島市新照院町41番1号)

【内容】

1.「フランスの日本食品市場の現状」13:05～14:15

講師:JETRO・パリ事務所 農林水産・食品コーディネーター 岡部 純

2.「EUの食品流通関連規制について」14:15～14:45

講師:JETRO・パリ事務所 大西 麻紀子

3.「フランスへの進出事例～枕崎鯉節の場合～」14:45～15:15

講師:枕崎水産加工業協同組合 小湊芳洋 参事

【定員】60名程度(先着順) 無料

※詳細、申込はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/kag/289ca37809b2308d.html>

お問い合わせ

日本貿易振興機構(JETRO)鹿児島貿易情報センター 担当:城倉、天野

TEL:099-226-9156 / FAX:099-222-8389

E-mail: kag@jetro.go.jp

動物検疫所における乳製品の輸出入検疫の開始について

我が国畜産物の輸出を促進するとともに、国際基準や諸外国と同等の水準の検疫体制を構築すること等として、平成29年11月1日から、これまで動物検疫の対象であった「生乳」に加え、新たに、チーズ・バター等の乳製品が動物検疫の対象となります。

これにより、乳製品を輸出する場合は仕向先国の受入条件に関わらず、動物検疫所の輸出検査を受けることが必要となります。(11月1日以降通関するものから対象となります。)

なお、携帯品として輸出入される乳製品については、今回動物検疫の対象とはなりません。

※詳細は農林水産省動物検疫所のウェブサイトをご参照ください。

プレスリリース:乳製品の検疫開始について

http://www.maff.go.jp/aqs/topix/dairy_products.html

お問い合わせ

農林水産省 食料産業局 輸出促進課

TEL: 03-3502-3408 FAX: 03-6738-6475

【Information】

「うんまか鹿児島輸出商談会2017」出展者募集

海外における県産品の認知度向上及び販路開拓を推進するため、標記商談会を以下のとおり開催し、本県農林水産物の主な輸出先である香港、シンガポールをはじめとして、台湾、中国、北米など複数の国や地域のバイヤー等を招へいする予定です。

なお、応募企業が多数の場合は、バイヤーの商談意向に基づいて、事務局で出展調整させていただくともありますので御了承ください。

出展の可否を含めた商談会の詳細につきましては、事務局での調整後、6月下旬頃までに、別途御案内させていただきますので、よろしくお願いします。

【日時】7月28日(金) 9:00～17:30

【会場】城山観光ホテル「エメラルドホール」(鹿児島市新照院町41番1号)

【開催形態】自由商談及び事前マッチングによる個別商談

【商談品目】青果、水産品、畜産品、加工食品、酒類、菓子類等

【出展料】1万円

【締切】6月13日(火) E-mailにて提出

※参加資格等詳細、申込用紙はこちらから。

<http://www.kibc-jp.com/whats-new/2514>

お問い合わせ

(公社)鹿児島県貿易協会 担当: 迫田、湯ノ口、谷口

TEL: 099-251-8484 FAX: 099-251-8483

Email: kibc1@kibc-jp.com

「中小企業海外展開支援事業 個別相談会 in 鹿児島」のご案内

独立行政法人国際協力機構(JICA)は、日本の企業等の優れた製品・技術を活用し、開発途上国の社会・経済課題の解決を図るとともに、そのような企業等の海外展開を通じ日本国内の経済活性化にも貢献することを目指し、政府開発援助(ODA)を活用した海外展開支援事業を実施しています。

このたび、鹿児島県内で海外ビジネス展開を検討中の企業を対象に、個別相談会を開催します。

個別相談会では、中小企業海外展開支援事業概要の説明に加え、各企業の準備状況に合わせた具体的なアドバイスをを行い、次回公示(9月予定)への応募につなげていきたいと考えています。

ぜひご参加ください。

【日時】6月21日(水) 10:15～17:00

【会場】JR九州ホテル鹿児島 会議室D (JR九州ホテル 南館4階)

【対象】ODAを活用した海外展開に関心のある中小企業

【定員】5社(先着順)

【参加費】無料

お問い合わせ

JICA九州 市民参加協力課 民間連携担当: 浅井

TEL: 093-671-8204

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
7月5日(水)～ 7月7日(金) 東京ビッグサイト	GIFTEX 2017【夏】 【ギフト用品、インテリア用品、子供用品、ベビー用品、美容関連用品】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/GIFTEX2017_52951
7月5日(水)～ 7月7日(金) パシフィコ横浜	第12回再生可能エネルギー世界展示会 【エネルギー、環境、先端技術】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/The12th_53742
7月11日(火)～ 7月12日(水) 東京ビッグサイト	リフォーム産業フェア2017 【建築・建設、衛生設備、空調、給排水、家具用品、DIY】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/BARS2017_53572
7月12日(水)～ 7月14日(金) 東京ビッグサイト	国際モダンホスピタルショウ2017(第44回) 【医療・病院用機器、福祉・介護・リハビリ用機器・用具】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/INTERNATIONALMODERN_53441
7月12日(水)～ 7月15日(土) 東京ビッグサイト	MF-Tokyo 2017 第5回プレス・板金・フォーミング展 【金属加工、金属製品、製造・生産技術】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/MFTokyo2017_51147

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
8月2日(水)～ 8月5日(土) フィリピン / マニラ	WOFEX 2017 【農林水産物、食・飲料、食品加工、フランチャイズビジネス】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/WOFEX2017_55344
8月9日(水)～ 8月12日(土) ベトナム / ホーチミン	21st VIETFOOD & BEVERAGE AND PROPAC 2017 【農林水産物、食・飲料、食品加工、包装】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/21st_55343
8月10日(木)～ 8月12日(土) タンザニア / ダルエスサラーム	20th BUILDEXPO AFRICA 2017 TANZANIA 【建築・建設】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/20thBUILDEXPO_54284
8月12日(土)～ 8月14日(月) インドネシア / ジャカルタ	BEAUTY PROFESSIONAL INDONESIA 2017 【美容関連用品、ヘルスケア、保健産業、保健用品、フィットネス】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/BPI2017_54742
8月15日(火)～ 8月17日(木) ブラジル / サンパウロ	Pet South America 2017 【ペット】	https://www.ietro.go.jp/i-messe/tradefair/PetSouth_54393

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備を増設
現行 48 本の接続できる電源プラグを 60 本へ対応可能に



平成 28 年 3 月 1 日 鹿児島市谷山港 1 丁目 2 4（谷山 1 区 8 号岸壁近隣）に、琉球海運㈱鹿児島代理店「㈱共進組」が開設した 私設保税蔵置場「鹿児島港国際コンテナヤード」。

同ヤードは、国際コンテナを約 200 本（TEU）集積するコンテナヤードで、今まで鹿児島港に無かった「リーファーコンテナプラグ（温度管理を行えるコンテナの電源供給施設）」を 48 本常設しておりました。この度、お客様の冷凍冷蔵貨物の取扱いに対するニーズにお応えすべく、平成 29 年 7 月までに リーファープラグを 60 本へ増設することとなりました。

これにより「鹿児島県産の農林水産品」等のリーファー輸出入貨物の大口の取扱いが格段にご利用し易くなり、国内輸送費軽減やリードタイム短縮・CO2 削減効果をも得られる「鹿児島市内発着」の国際コンテナ物流サービスをご提供させて頂きたいと思っております。

☆☆☆ 定期国際 RO-RO 船による幅広い輸送サービス（シームレス輸送） ☆☆☆



みやらびⅡへ積み込まれるトレーラー



①丸太を積載したトレーラー(高雄港内)

台湾国内に船会社琉球海運が提供するトレーラーが乗り入れることで、日本での貨物の集荷から台湾での納入までを同一トレーラーで一貫して行える「シームレス物流」が可能。

長尺ものや大型精密機械等、積み替え等の安全性やコスト削減に、台湾向けシームレス輸送をご提案申し上げます。

琉球海運(株)「みやらびⅡ」運航スケジュール（高雄港より世界各国へ繋がる鹿児島港）

運航サービス「MOL JAPAN(株)」

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

香港着 (5日間)

シンガポール (9日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【ランプウェイ荷役（船内ヘシャーシで船積み）】



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 TEL 099-203-0022 鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4

☆☆☆ 詳しくは、共進組 HP “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>” をご参照願います。☆☆☆

平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先															
県産材輸出拡大支援事業	木材輸出を行おうとする団体・法人であり、鹿児島県産材輸出サポーターに登録しているもの	・製材品及び原木(良質材)の輸出経費 ・商談経費 ・市場調査経費 ・展示会等出展経費	補助率:1/2以内 ※上限あり	鹿児島県かごしま材振興課 木材利用推進係 TEL:099-286-3366															
製造業海外取引支援事業 海外商談会出展支援補助金	県内に主たる事業所を有し、事業を行おうとする中小製造業者 ※みなし大企業は除く	・出展料、小間料 ・ブースの装飾費 ・使用料(会場の電気使用料等) ・出展製品の輸送費 ・旅費・宿泊費 ・印刷製本費 ・通訳料 ・商談アドバイザー料	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 150万円	鹿児島県商工労働水産部 産業立地課産業支援係 Tel:099-286-2964 Fax:099-286-5578 E-mail:sangyo@pref.kagoshima.lg.jp															
食のプレミアム商品開発支援事業	県内食品関連事業者	・専属人材にかかる経費 ・専門家等の招へいにかかる経費 ・商品の開発・改良にかかる経費 ・マーケティング・調査にかかる経費 ・商談会への出展等、販路開拓・販路拡大にかかる経費	(1)補助金の額 補助対象経費の10分の7以内の額 (2)標準事業費 6,500千円以内	鹿児島県商工労働水産部 産業立地課技術振興係 Tel:099-286-2970 Fax:099-286-5578 E-mail:gijyutu@pref.kagoshima.lg.jp															
HACCP等認証取得促進事業	県内食品関連事業者	・専属人材にかかる経費 ・認証取得に向けた取り組みにかかる経費	(1)補助金の額 補助対象経費の10分の7以内の額 (2)標準事業費 5,000千円以内	鹿児島県商工労働水産部 産業立地課技術振興係 Tel:099-286-2970 Fax:099-286-5578 E-mail:gijyutu@pref.kagoshima.lg.jp															
かごしまのさかな海外市場拡大事業(公募による補助事業)	県内の水産業協同組合または県水産物の輸出拡大に取り組む県内の事業者等	海外における展示会・商談会・販売促進活動等を行うのに要する経費	(1)補助率 補助対象経費の2分の1以内 (2)補助金額 県予算3,630千円の範囲内で公募状況による	鹿児島県商工労働水産部 水産振興課水産流通係 Tel:099-286-3435 E-mail:suiryu@pref.kagoshima.lg.jp															
地域団体商標海外展開支援事業 ※今年度の募集は終了	特許庁に対して、地域団体商標の商標登録出願に係る出願料を納付した団体、または地域団体商標を保有する事業団体	各種広告媒体等作成費、調査費、海外イベント参加に係る渡航費等の助成等。 ※上記金額はブランド戦略策定支援事業、プロモーション促進支援事業、マッチング支援事業を全て含めた金額。 ※2018年2月末日までに支出した費用が対象。	1採択団体につき、300万円を上限。	ジェトロ鹿児島 TEL:099-226-9156 FAX:099-222-8389															
「オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査」に係る試行プロジェクトの公募	2017年度中に日本国内で実施されるイベント等	【応募要件】 (1)オリパラ大会への関心を高め、オリパラ大会成功のに向けた機運醸成するための工夫が提案事項に含まれていること (2)事業の実施を通じて次世代に残すべき遺産(レガシー)を提示していること (例)障がい者の参加促進、バリアフリー、多言語化を含む外国人の理解促進、地域活性化等	1,000万円(税込)を上限に、委託事業として実施 申込締切:1次募集 2017年5月2日(火) 2次募集 2017年5月26日(金)	日本貿易振興機構(ジェトロ)サービス産業部 オリンピック・パラリンピック推進課 Tel:03-3582-5313 FAX:03-5572-7044 E-mail:sib@jetro.go.jp															
混載貨物輸出貨業者育成事業	2社以上の鹿児島県産食品を含む海上混載コンテナによる輸出貨務を行う県内の貿易・流通事業者及び生産者等	食品混載コンテナ内の県産品が占める割合に応じて定額助成	<table><tr><td>県産品が占める割合※</td><td>207イートコンテナ</td><td>407イートコンテナ</td></tr><tr><td>75%以上</td><td>120,000円</td><td>200,000円</td></tr><tr><td>50%以上 75%未満</td><td>90,000円</td><td>150,000円</td></tr><tr><td>25%以上 50%未満</td><td>60,000円</td><td>100,000円</td></tr><tr><td>25%未満</td><td>30,000円</td><td>50,000円</td></tr></table> ※県産品が占める割合については、コンテナ内におけるGROSS WEIGHT(梱包材を含めた総重量)にて計算	県産品が占める割合※	207イートコンテナ	407イートコンテナ	75%以上	120,000円	200,000円	50%以上 75%未満	90,000円	150,000円	25%以上 50%未満	60,000円	100,000円	25%未満	30,000円	50,000円	公益社団法人鹿児島県貿易協会 Tel:099-251-8484 E-mail:info@kibc-jp.com URL:http://www.kibc-jp.com
県産品が占める割合※	207イートコンテナ	407イートコンテナ																	
75%以上	120,000円	200,000円																	
50%以上 75%未満	90,000円	150,000円																	
25%以上 50%未満	60,000円	100,000円																	
25%未満	30,000円	50,000円																	
鹿児島空港航空貨物利用促進事業	鹿児島空港貨物ビル航空会社棟に設置された冷蔵冷凍施設を利用して、鹿児島県産品等を輸出する荷主	①冷蔵冷凍施設使用料 ②鹿児島空港貨物ビル航空会社様までの陸送費	①1kg当たり100円 ②陸送費に係る経費の1/2 上限額30,000円	公益社団法人鹿児島県貿易協会 Tel:099-251-8484 E-mail:info@kibc-jp.com URL:http://www.kibc-jp.com															
海外ビジネスツアー助成事業	①海外ビジネス展開を目的に渡航するものであること。 ②鹿児島空港発着の国際定期路線等の利用。 ③次のいずれかの目的で渡航すること。 (ア)渡航先で開催される展示会又は商談会への参加 (イ)JETRO、金融機関など海外ビジネスを支援する機関等を通じて選定した個別企業等との商談	定額	<table><tr><th rowspan="2">人数</th><th colspan="2">助成額</th></tr><tr><th>国際定期路線のみを利用する場合</th><th>国際定期路線に加え乗継便を利用する場合</th></tr><tr><td>1人</td><td>10,000円</td><td>15,000円</td></tr><tr><td>3人以上</td><td>30,000円</td><td>45,000円</td></tr></table>	人数	助成額		国際定期路線のみを利用する場合	国際定期路線に加え乗継便を利用する場合	1人	10,000円	15,000円	3人以上	30,000円	45,000円	「鹿児島空港国際化促進協議会」事務局 Tel:099-286-2457				
人数	助成額																		
	国際定期路線のみを利用する場合	国際定期路線に加え乗継便を利用する場合																	
1人	10,000円	15,000円																	
3人以上	30,000円	45,000円																	
海外新市場開拓事業	鹿児島県内に主たる事業所を有し、事業を行おうとする中小企業者等	・展示会等への出展料(小間料、装飾費など) ・渡航料・宿泊費 ・広告宣伝費 ・出展製品等の輸送費 ・通訳料、翻訳料	交付対象となる助成対象経費の2/3以内で、100万円が交付限度額	公益財団法人 かごしま産業支援センター Tel:099-219-1272 E-mail:kisc@kric.or.jp URL:http://www.kric.or.jp															

平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先
中小企業等外国出願支援事業	①鹿児島県内に主たる事業所を有すること。 ②中小企業支援法第2条第1項第1号から第3号に規定する中小企業者及びそれらの中小企業者で構成されるグループであること。	・外国特許庁への出願手数料 ・現地代理人に係る費用 ・国内代理人に係る経費（外国出願に係る費用に限る。ただし、日本国特許庁に対する手数料印紙代は助成対象外） ・翻訳にかかる費用	助成対象経費の1/2以内 ・上限額は、1企業及び1出願ごとにそれぞれ次の各号に掲げる金額 (1)1企業に対する1事業年度内の助成金の総額 300万円 (2)1出願に対する助成金の総額 (ア)特許出願 150万円 (イ)実用新案登録出願、意匠登録出願又は商標登録出願（次に掲げる商標登録出願は除く） 60万円 (ウ)冒認対策商標 30万円 ※ 国内消費税分は除く	公益財団法人 かごしま産業支援センター Tel:099-219-1272 E-mail:kisc@kric.or.jp URL:http://www.kric.or.jp
鹿児島市輸出チャレンジ支援事業	納期が到来している市税を完納している、本市に主たる事業所を有する中小企業者等	・出展料 ・渡航費 ・宿泊費 ・広告宣伝費 ・通訳費及び翻訳費 ・出展製品等の輸送費 ・その他の経費	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 1～3年度目20万円 4～5年度目10万円	鹿児島市産業政策課企画調整係 Tel:099-216-1318 E-mail:san-seisaku@city.kagoshima.lg.jp URL:http://www.city.kagoshima.lg.jp/kei-seisaku/sangyo/shokogyo/kaigaitenkai/yushutsu-h27.html
川内港貿易補助金	川内港において外資コンテナ船（内航フィーダー船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）	定額補助	○新規利用事業者：コンテナ貨物（1個当たり）4万円、1年度当たり上限額80万円 ○継続利用事業者：コンテナ貨物（1個当たり）2万円、1年度当たり上限額40万円 ○新規・継続利用事業者：バラ貨物（1kg当たり）1円、1年度当たり上限額40万円 ※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外 ※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港貿易補助金の交付を受けていない事業者 ※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港貿易補助金の交付を受けている事業者	かごしま川内貿易振興協会 TEL：0996-25-3300（FAX兼用） mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com
川内港木材輸出促進補助金	川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者含む）に対して交付。川内港貿易補助金との重複受給はできません。	定額補助	○新規利用事業者：コンテナ貨物（1個当たり）4万円、1年度当たり上限額120万円 ○継続利用事業者：コンテナ貨物（1個当たり）3万円、1年度当たり上限額90万円 ○新規・継続利用事業者：バラ貨物（1kg当たり）1円、1年度当たり上限額90万円（※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とする） ○新規・継続利用事業者 ■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50m3以上のくん蒸1回当たり15万円 ■1年度当たりの上限額45万円（3回分） ※くん蒸箇所は川内港周辺部（港町）に限る。 ※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者 ※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港木材輸出促進補助金の交付を受けている事業者	かごしま川内貿易振興協会 TEL：0996-25-3300（FAX兼用） mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com
市内産品貿易促進支援事業補助金	■薩摩川内市内産品を輸出するため、海外において開催される見本市、展示会等へ出展する者、又は市内産品輸出に係る事前調査を行う者 ■かごしま川内貿易振興協会に加入している事業者 ※市内産品：薩摩川内市内において生産、製造されたもの及びそれらを原材料として加工したもの。また市内事業者がしない害の取引先から仕入れ等を行い、選別・修理・加工等することにより商品化したものをいう。	◆市内産品の海外で開催される見本市、展示会等への出展費用 ◆市内産品の輸出にかかる事前調査の費用 ◆上記のうち国・県・市その他の補助制度により補助を受けない経費 ・参加料、通訳料、搬送経費、相談料、渡航費、宿泊費、検査料、パンフレット等製作経費、その他出展経費に必要と認める額（詳細はご相談ください） ★補助対象となる見本市・展示会等の開催団体 ・ジェトロ等の各省庁が所管する外郭団体 ・鹿児島県貿易協会、鹿児島県特産品協会等の鹿児島県が所管する外郭団体 ・川内商工会議所、薩摩川内市商工会 ・鹿児島県内に本店を置く金融機関 ・民間企業等が開催する見本市及び展示会で概ね50社以上が出展するもの	●補助対象経費の1/2 ●1事業者当たり年度内、出展経費最高20万円、事前調査費最高20万円（出展費用・調査費用の併用で最高40万円） ※見本市等出展と事前調査を同一行程で行った場合、最高額は20万円とする	かごしま川内貿易振興協会 TEL：0996-25-3300（FAX兼用） mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com
川内港リーファーコンテナ利用促進支援補助金	以下の要件を満たす船舶代理店業者または海貨業者等 ①国内に事業所を有している者 ②川内港内に鹿児島県が設置したコンテナ用冷蔵・冷凍用電源施設を使用した者	鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設使用料	鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設使用料の2分の1 ※鹿児島県の港湾管理条例で1時間当たり350円となっているリーファーコンテナ使用料を1/2助成することで1時間当たり175円とする。	かごしま川内貿易振興協会 TEL：0996-25-3300（FAX兼用） mail:k.torada@kssb-satsumasendai.com

平成29年度海外展開関連補助・助成制度等一覧

補助・助成事業名	補助・助成対象者	対象経費	助成金額	問合せ・申込先															
海外貿易商談会等出展助成事業	納期が到来している市税を完納し、本市に事業所を有する企業。1企業・団体への助成は、年度につき1回のみ。	旅費、出展料、広告宣伝費、通訳・翻訳謝金、輸送費等	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 (国内)5万円 (国外)旅費20万円 出展経費10万円	いちき串木野市政策課国際交流係 Tel:0996-33-5624 E-mail:seisaku4@city.ichikikushikino.lg.jp URL:http://www.city.ichikikushikino.lg.jp/seisaku2/sangyo/o/yuchi/jose/shodan.html															
出水市地場産業販路拡大事業	市内で生産、製造された以下のいずれかに該当するもの (1)市内で生産された農林水産品 (2)主たる原材料が市内産であるもの (3)本市の名称、市内の観光資源等に関連した製品又は容器包装の製品 (4)工業製品、製造技術、自社開発システム及びコンテンツ (5)その他市産業発展又は雇用増進に寄与するもので市長が特に認めたもの	出展(小間)料、展示装飾費、翻訳・通訳経費、出展物輸送費、旅費宿泊費、商品又はパッケージ開発費など	<table><tr><th>区分</th><th>規模要件</th><th>形態要件</th></tr><tr><td>国内の販路拡大事業</td><td>製品等の宣伝広告を主な目的とし、2日間以上の期間連続して開催されるもの又は商談を主な目的とし、市内10社又は国外5社以上のメーカー等が参加するもの</td><td>国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援をし、若しくはこれらに準ずる公的機関が関与するもの</td></tr><tr><td>国外の販路拡大事業</td><td>具体的な商談又は市場調査を主な目的とし、現地2社以上のメーカー等が参加するもの</td><td></td></tr></table> <table><tr><th>補助率</th><th>上限額(円)</th><th>申請回数</th></tr><tr><td>実費経費の1/2</td><td>50万円</td><td>同一申請者につき、過算で上限に達するまで</td></tr></table>	区分	規模要件	形態要件	国内の販路拡大事業	製品等の宣伝広告を主な目的とし、2日間以上の期間連続して開催されるもの又は商談を主な目的とし、市内10社又は国外5社以上のメーカー等が参加するもの	国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援をし、若しくはこれらに準ずる公的機関が関与するもの	国外の販路拡大事業	具体的な商談又は市場調査を主な目的とし、現地2社以上のメーカー等が参加するもの		補助率	上限額(円)	申請回数	実費経費の1/2	50万円	同一申請者につき、過算で上限に達するまで	出水市シティセールス課産業支援係 Tel:0996-63-4040 E-mail:cs_c@city.izumikagoshima.jp
区分	規模要件	形態要件																	
国内の販路拡大事業	製品等の宣伝広告を主な目的とし、2日間以上の期間連続して開催されるもの又は商談を主な目的とし、市内10社又は国外5社以上のメーカー等が参加するもの	国又は地方公共団体が主催、共催若しくは後援をし、若しくはこれらに準ずる公的機関が関与するもの																	
国外の販路拡大事業	具体的な商談又は市場調査を主な目的とし、現地2社以上のメーカー等が参加するもの																		
補助率	上限額(円)	申請回数																	
実費経費の1/2	50万円	同一申請者につき、過算で上限に達するまで																	
指宿市販路開拓支援事業	本市に事業所を有する事業者等	・展示会等への出展料 ・渡航費 ・宿泊費 ・広告宣伝費 ・通訳費及び翻訳費 ・出展製品等の輸送費	(1)補助金の額 補助対象経費の2分の1以内の額 (2)上限額 10万円	指宿市市商工水産課特産品振興係 Tel:0993-22-2111(内線314) E-mail:shoko@city.ibusukijp															
輸出促進支援事業補助金	(1)志布志市内に事業所を有していること。 (2)1回の事業につき、旅費については参加者1名が補助対象者である。 (3)志布志市から別途運営補助金等の交付を受けていないこと。	海外市場視察ミッションや海外見本市への出展に係る経費	海外市場視察ミッションや海外見本市への出展に係る経費の1/2以内。 ただし、1回の補助限度額は200,000円。 また、1事業者への年間の限度額は定めない。	志布志市港湾商工課港湾振興係 Tel:099-474-1111(内線285) E-mail:kouwansinkou@city.shibushijp URL:http://www.city.shibushijp/docs/2013100900390/															
志布志港食品輸出促進助成金	(1)日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業(個人経営含む) (2)輸出する貨物が食品であること。 (3)志布志港に寄港している定期コンテナ航路を利用して輸出すること。	定額助成	コンテナの種類に関わらず、1本につき20,000円。 ただし、一荷主に対する年間助成金の限度額は500,000円。 以下に該当する貨物は助成対象外貨物とする。 (1)志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業補助金の交付を受けた又は受ける予定である貨物。 (2)船荷証券1件が1TEUに満たない小口混載貨物。ただし、他の混載企業の同意が得られれば、代表企業の貨物を助成助成対象貨物とすることができる。	志布志港湾振興協議会(事務局:志布志市港湾商工課内) Tel:099-474-1111(内線285) E-mail:kouwansinkou@city.shibushijp URL:http://www.city.shibushijp/docs/2013100900369/															
JAPANブランド育成支援事業	JAPANブランド育成支援事業主体者及び参画事業者・関係機関	負担金	国(中小企業庁)補助2/3 1/3を参画事業者及び関係組合・行政で分担 ■H28年度実績 総額 24,036千円 国補助 13,986千円 奄美市 5,700千円 龍郷町 1,800千円 本場奄美大島協同組合 350千円 本場奄美大島細販売協同組合 350千円 奄美大島商工会議所 300千円 龍郷町商工会 300千円 参画事業者(5社) 各250千円	奄美市商工観光部観光課 TEL:0997-52-1111(内線1437)															
霧島市新市場開拓支援事業補助金	＜対象者＞ 申請時点で市税の滞納がない以下の者 ■霧島市内に本社または主たる事業所等を有し、事業を営む中小企業者 ■農商工連携・6次産業化に取り組む農林水産業者等 ＜対象となる出展事業＞ 国、県等の公的機関が関与または共同ブースを確保する展示会等や出展者を広く一般に公募している展示会等	■出展ブース料 ■展示装飾費 ■出展物の輸送費・保険料 ■出展者旅費(渡航費)1人分 ■宿泊費1人分 ■広報物制作費(パンフレット等)	■1事業者あたり上限20万円(出展対象経費の1/2) ※補助事業者1者につき1年度あたり1回限り ※国や県等の補助を受け、または受ける予定である場合には、その補助に係る経費区分を除いた経費	霧島市商工観光部商工振興課 TEL:0995-64-0912															

鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）

平成 29 年 4 月分

輸出

前年同月比(+11.5%)二桁台の増加

輸入

前年同月比(+52.4%)大幅増

輸出

「電気機器」（前年同月比48.5%）、「金属鉱及びくず」（同89.9%）などが減少したものの、「木材及びコルク」（同165.4%）、「魚介類及び同調製品」（同169.8%）、「元素及び化合物」（同173.3%）などが増加したことにより、総額では、28億16百万円（同111.5%）と6ヵ月ぶりの増加となった。

輸入

「穀物及び同調製品」（前年同月比89.9%）、「金属製品」（同37.1%）などが減少したものの、「原油及び粗油」（同165.5%）、「生ゴム」（同2.8倍）、「飼料」（同130.9%）が増加したことにより、総額では、1,001億06百万円（同152.4%）と6ヵ月連続の増加となった。

管内動向

参照：付表1、2ページ

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	28億16百万円	111.5 %	6ヵ月ぶりの増加
輸 入 額	1,001億06百万円	152.4 %	6ヵ月連続の増加

(注)百万円未満の価格は四捨五入、以下同じ。

輸出

参照：付表－3ページ

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	6億12百万円	102.2 %	21.7 %	アメリカ、ドイツ、韓国
木材及びコルク	3億90百万円	165.4 %	13.9 %	中国、台湾、韓国
電気機器	3億05百万円	48.5 %	10.8 %	オランダ、タイ、トルコ
魚介類及び同調製品	2億60百万円	169.8 %	9.2 %	アメリカ、タイ、韓国
原皮及び毛皮（未仕上）	2億27百万円	119.6 %	8.1 %	タイ、台湾、ベトナム

参考：「原油及び粗油」前々年同月比：(価格)94.7%（数量）106.8%
（輸入額：883億22百万円、数量：210万kℓ）である。

輸入

参照：付表－4ページ

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油 （数量）	835億97百万円 224万kℓ	165.5 % 111.7 %	83.5 %	KSA、イラク、UAE、ロシア、クウェート オマーン
穀物及び同調製品	58億32百万円	89.9 %	5.8 %	アメリカ、ウクライナ、アルゼンチン
（とうもろこし）	49億34百万円	101.1 %	（ 4.9 %）	アメリカ、ウクライナ、中国
（こうりゃん（飼料用））	4億74百万円	118.4 %	（ 0.5 %）	アルゼンチン、アメリカ
（小麦及びメスリン）	3億37百万円	166.3 %	（ 0.3 %）	オーストラリア、アメリカ
飼料	35億79百万円	130.9 %	3.6 %	中国、インド、アメリカ
生ゴム	15億24百万円	2.8 倍	1.5 %	インドネシア、タイ、シンガポール

【飼料】には、『植物性油かす 19億71百万円』、『魚介類の粉、ミール及びペレット 5億82百万円』等が含まれる。

KSA：サウジアラビア
UAE：アラブ首長国連邦

鹿児島税関支署

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	3 億 0 6 百万円	2.1 倍	2 ヶ月ぶりの増加
輸 入 額	8 6 4 億 5 7 百万円	160.3 %	6 ヶ月連続の増加

輸出動向 参照：付表－７ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
魚介類及び同調製品	1億59百万円	2.1 倍	51.9 %	アメリカ
金属鉱及びくず	69百万円	115.5 %	22.7 %	韓国、中国
元素及び化合物	62百万円	全 増	20.3 %	メキシコ

輸入動向 参照：付表－７ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油 (数量)	835億97百万円 224万kℓ	165.5 % 111.7 %	96.7 %	KSA、イラク、UAE、ロシア、クウェート オマーン
穀物及び同調製品	16億36百万円	80.2 %	1.9 %	アメリカ、オーストラリア、ウクライナ
飼料	6億41百万円	191.4 %	0.7 %	インド、中国、韓国
魚介類及び同調製品	2億44百万円	44.7 %	0.3 %	中国、インドネシア、アメリカ

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこし 14億90百万円』、『小麦及びメスリン 49百万円』等が含まれる。

【飼料】には、『植物性油かす 5億47百万円』等が含まれる。

鹿児島空港出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	8 4 百万円	55.9 %	3 ヶ月連続の減少
輸 入 額	5 7 百万円	35.3 %	3 ヶ月連続の減少

輸出動向 参照：付表－７ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
再輸出品	44百万円	35.1 %	52.8 %	中国
一般機械	27百万円	160.7 %	32.7 %	アメリカ、オランダ、ニュージーランド
魚介類及び同調製品	8百万円	6.9 倍	9.7 %	台湾

輸入動向 参照：付表－７ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
その他の雑製品	32百万円	全 増	55.8 %	カナダ、オーストラリア、スウェーデン
一般機械	19百万円	4.4 倍	33.4 %	アメリカ、中国
ゴム製品	3百万円	86.3 %	4.5 %	中国、アメリカ

志布志出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	19億65百万円	108.1 %	2ヵ月連続の増加
輸 入 額	109億00百万円	108.4 %	4ヵ月連続の増加

輸出動向 参照：付表－8ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	6億03百万円	101.9 %	30.7 %	アメリカ、ドイツ、韓国
木材及びコルク	3億15百万円	152.7 %	16.0 %	中国、台湾、韓国
電気機器	2億88百万円	46.7 %	14.6 %	オランダ、タイ、トルコ

輸入動向 参照：付表－8ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
穀物及び同調製品	41億85百万円	94.3 %	38.4 %	アメリカ、ウクライナ、アルゼンチン
飼料	27億64百万円	118.2 %	25.4 %	中国、インド、アメリカ
生ゴム	15億24百万円	2.8 倍	14.0 %	インドネシア、タイ、シンガポール

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこし 34億36百万円』、『こうりゃん（飼料用） 4億28百万円』等が含まれる。

【飼料】には、『植物性油かす 14億9百万円』、『魚介類の粉、ミール及びペレット 4億65百万円』等が含まれる。

川内出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	4億52百万円	120.4 %	3ヵ月連続の増加
輸 入 額	15億59百万円	141.3 %	11ヵ月ぶりの増加

輸出動向 参照：付表－8ページ（中欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
紙類及び同製品	1億36百万円	144.7 %	30.0 %	台湾、中国、韓国
パルプ及び古紙	93百万円	130.8 %	20.5 %	中国、韓国
木材及びコルク	75百万円	2.6 倍	16.6 %	中国、韓国、モルディブ

輸入動向 参照：付表－8ページ（中欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
木製品及びコルク製品（除家具）	6億24百万円	120.5 %	40.0 %	ベトナム、フィリピン、中国
電気機器	3億93百万円	4.9 倍	25.2 %	中国、フィリピン、韓国
飼料	1億74百万円	2.8 倍	11.2 %	ペルー、タイ、中国

【飼料】には、『魚介類の粉、ミール及びペレット 1億17百万円』等が含まれる。

枕崎出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸 出 額	9 百万円	25.7 %	3 ヶ月連続の減少
輸 入 額	1 1 億 3 3 百万円	2.4 倍	3 ヶ月連続の増加

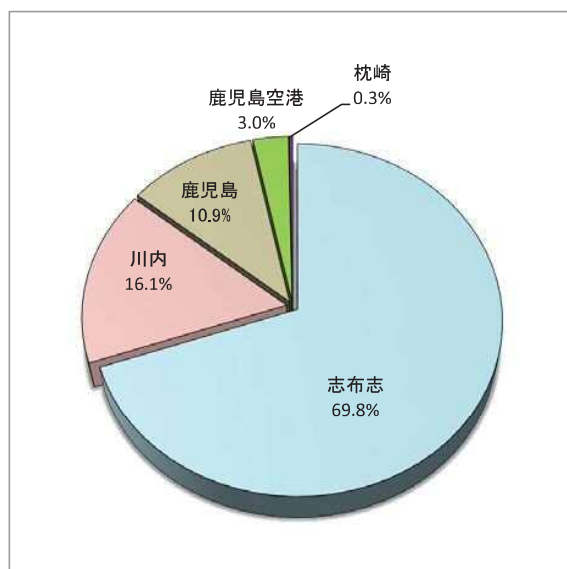
輸出動向 参照：付表－8ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
魚介類及び同調製品	9百万円	26.1 %	100.0 %	タイ

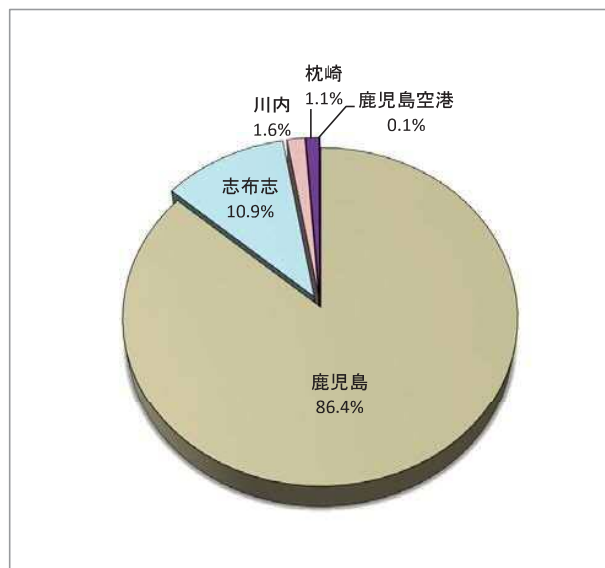
輸入動向 参照：付表－8ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
魚介類及び同調製品	11億33百万円	2.4 倍	100.0 %	インドネシア、マーシャル、韓国

鹿児島管内輸出入額構成比グラフ



輸出額 4 月分
2 8 億 1 6 百万円



輸入額 4 月分
1,0 0 1 億 0 6 百万円

平成 29 年 5 月 26 日
鹿 児 島 税 関 支 署

[公表資料]

鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）

[平成 29 年 4 月分]

◎鹿児島税関支署〔管内〕貿易総額

(単位:百万円)

区分	4月分	前年同月比	長崎税関 管内比	累 計	前年同期比	長崎税関 管内比
輸 出	2,816	111.5%	6.8%	8,955	87.6%	4.4%
輸 入	100,106	152.4%	82.7%	385,604	162.0%	78.3%
入(△)出超	△ 97,290	-	-	△ 376,649	-	-

鹿児島税関支署の管轄……鹿児島県（出水市・郡を除く）

◎長崎税関〔管内〕貿易総額

(単位:百万円)

区分	4月分	前年同月比	累 計	前年同期比
輸 出	41,493	74.5%	204,930	81.6%
輸 入	121,066	148.3%	492,775	150.3%
入(△)出超	△ 79,573	-	△ 287,845	-

- 注 1. 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。
2. 輸出は当該貨物を積載する船舶又は航空機の出港の日、輸入は当該貨物の許可の日（蔵入貨物、移入貨物及び輸入許可前引取貨物は、それぞれ当該貨物の蔵入、移入、許可前引取の承認の日）をもって計上。
3. 数量又は価格欄中の「0」は表示単位に満たないもの、「-」は実績がないもの、「殆全増」は、前年比が100倍以上の場合に表示。
4. 本資料を他に転載する場合は、必ず鹿児島税関支署の資料に基づく旨を注記してください。

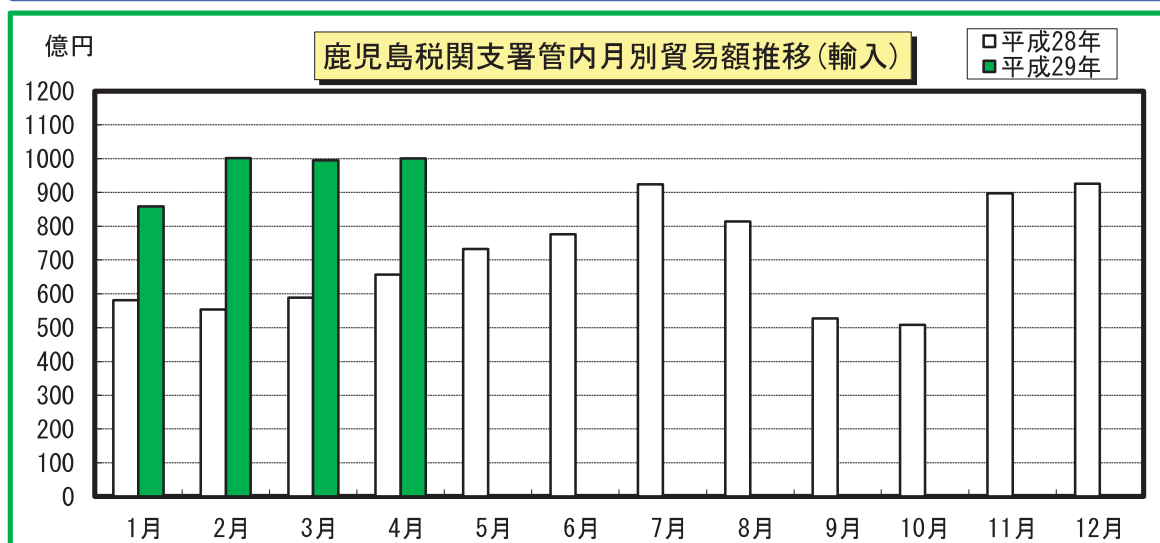
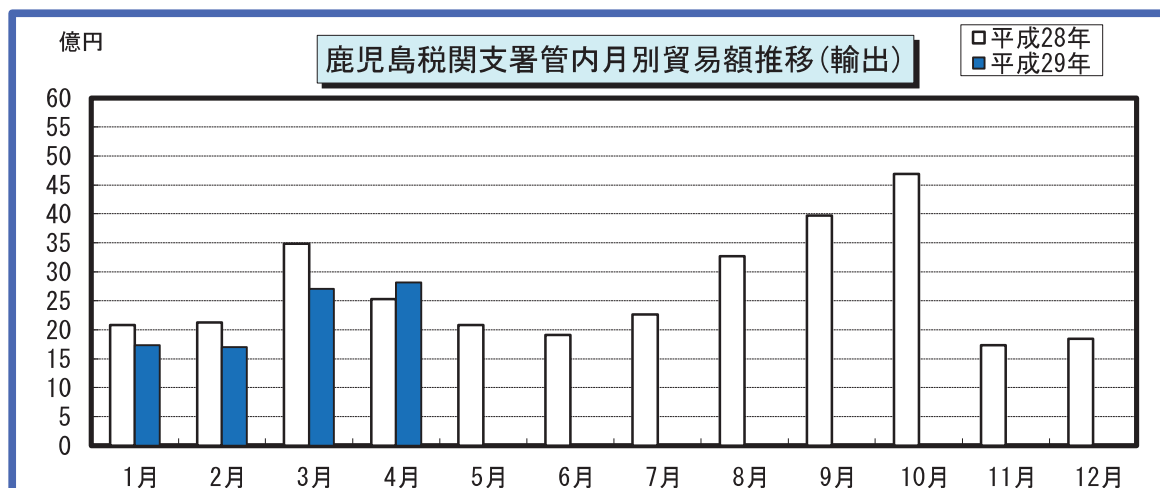
[付表]1

◎鹿児島税関支署管内月別貿易額推移

(単位：百万円)

区分	輸 出			輸 入		
	平成29年	平成28年	前年同月比	平成29年	平成28年	前年同月比
1月	1,730	2,082	83.1%	85,856	58,134	147.7%
2月	1,702	2,130	79.9%	100,144	55,315	181.0%
3月	2,707	3,484	77.7%	99,499	58,880	169.0%
4月	2,816	2,526	111.5%	100,106	65,702	152.4%
5月		2,080			73,311	
6月		1,913			77,651	
7月		2,265			92,418	
8月		3,270			81,407	
9月		3,972			52,733	
10月		4,690			50,780	
11月		1,729			89,788	
12月		1,844			92,562	
累計	8,955	31,984	87.6%	385,604	848,681	162.0%

累計は1月から当月までの累計である。輸出の当月分、輸入の当月分及び前月分は速報値である。



[付表] 2

◎鹿児島税関支署〔管内主要輸出品〕表

〔平成２９年４月分〕

(単位：千円)

商 品 名	単位	当 月 分					1月以降累計			
		数量	価額	前年同月比		構成比	数量	価額	前年同期比	
				数量	価額				数量	価額
総額			2,815,690		111.5%	100.0%		8,954,777		87.6%
食料品及び動物			276,725		160.5%	9.8%		826,760		131.9%
肉類及び同調製品	MT	46	9,750	83.6%	57.0%	0.3%	130	74,400	76.5%	143.8%
魚介類及び同調製品	MT	549	259,625	103.2%	169.8%	9.2%	1,344	674,155	69.6%	122.7%
魚介類	MT	547	254,374	102.8%	166.4%	9.0%	1,328	649,820	69.1%	120.7%
飲料及びたばこ			15,620		2.5倍	0.6%		48,354		144.2%
飲料	KL	63	15,620	161.5%	2.5倍	0.6%	179	48,354	127.9%	144.2%
原材料			905,592		136.3%	32.2%		3,550,037		130.4%
原皮及び毛皮（未仕上）	MT	1,345	226,800	103.5%	119.6%	8.1%	5,225	891,076	108.7%	125.0%
木材及びコルク			390,165		165.4%	13.9%		1,280,076		176.5%
木材			389,732		165.2%	13.8%		1,278,796		176.4%
パルプ及び古紙	MT	3,820	140,468	125.8%	156.3%	5.0%	16,805	666,553	102.4%	96.4%
粗鉱物	MT	983	21,897	177.4%	2.1倍	0.8%	8,477	152,949	146.3%	129.0%
金属鉱及びくず	MT	1,920	114,491	57.7%	89.9%	4.1%	8,983	513,177	59.7%	114.2%
（鉄鋼くず）	MT	1,707	57,055	55.4%	67.8%	2.0%	8,169	348,176	56.9%	99.2%
その他の動植物性原材料			10,684		183.8%	0.4%		31,579		4.4倍
化学製品			276,705		166.3%	9.8%		939,361		132.8%
元素及び化合物			166,073		173.3%	5.9%		574,592		117.4%
無機化合物	MT	620	166,073	159.4%	173.3%	5.9%	2,136	574,592	111.9%	117.4%
肥料	MT	1,178	6,522	140.4%	58.1%	0.2%	3,483	28,565	152.7%	90.1%
プラスチック	MT	1,618	72,011	186.6%	2.2倍	2.6%	4,647	211,267	141.7%	159.7%
ポリエチレン	MT	226	18,342	3.0倍	3.2倍	0.7%	483	39,442	162.1%	169.4%
ポリスチレン	KG	98,740	6,699	全増	全増	0.2%	122,970	8,021	6.0倍	7.7倍
その他の化学製品	MT	188	28,070	101.1%	194.0%	1.0%	914	106,323	3.1倍	4.7倍
原料別製品			748,711		107.2%	26.6%		2,306,884		97.5%
ゴム製品	MT	1,586	611,885	109.1%	102.2%	21.7%	4,750	1,929,202	98.3%	92.3%
ゴム加工材料	MT	21	9,957	70.0%	55.5%	0.4%	105	52,132	88.2%	75.5%
ゴムタイヤ及びチューブ	KG	1,564,824	601,928	109.9%	103.6%	21.4%	4,645,073	1,877,070	98.6%	92.9%
紙類及び同製品	MT	1,694	135,914	136.3%	141.7%	4.8%	5,070	369,814	145.1%	140.3%
紙及び板紙	MT	1,694	135,914	136.3%	141.7%	4.8%	5,070	369,814	145.1%	140.3%
機械類及び輸送用機器			383,890		57.7%	13.6%		1,014,327		37.5%
一般機械			54,406		2.1倍	1.9%		250,494		38.9%
原動機	KG	43,520	7,677	166.9%	180.3%	0.3%	128,273	21,258	94.8%	88.7%
電気機器			305,158		48.5%	10.8%		703,686		36.5%
半導体等電子部品			267,603		44.5%	9.5%		566,135		31.1%
輸送用機器			24,326		2.3倍	0.9%		60,147		44.8%
自動車	NO	25	12,062	2.5倍	3.4倍	0.4%	65	25,582	132.7%	90.2%
自動車の部分品	KG	129,159	12,264	2.2倍	174.5%	0.4%	295,371	34,355	87.9%	85.6%
雑製品			5,446		25.3倍	0.2%		14,592		149.1%
特殊取扱品			200,077		131.3%	7.1%		244,849		23.4%
再輸出品			200,077		131.3%	7.1%		244,849		23.4%

(注) 殆全増は、前年同月比が１００倍以上の場合に表示。

〔付表〕３

◎鹿児島税関支署〔管内主要輸入品〕表

〔平成２９年４月分〕

(単位：千円)

商 品 名	単位	当 月 分					1月以降累計			
		数量	価額	前年同月比		構成比	数量	価額	前年同期比	
				数量	価額				数量	価額
総額			100,105,694		152.4%	100.0%		385,604,196		162.0%
食料品及び動物			11,127,280		105.1%	11.1%		46,692,939		108.5%
魚介類及び同調製品	MT	6,363	1,377,135	195.6%	133.2%	1.4%	14,660	3,125,906	170.8%	156.6%
魚介類	KG	6,317,823	1,341,243	196.7%	133.1%	1.3%	14,395,809	2,919,412	170.9%	155.6%
穀物及び同調製品	MT	257,418	5,831,772	91.2%	89.9%	5.8%	1,041,062	26,512,294	96.1%	100.9%
小麦及びメスリン	MT	13,983	336,950	165.1%	166.3%	0.3%	32,569	749,158	99.1%	91.2%
とうもろこし	MT	218,310	4,934,339	96.0%	101.1%	4.9%	805,608	18,476,793	92.1%	93.0%
こうりゃん（飼料用）	MT	21,187	474,267	109.8%	118.4%	0.5%	65,154	1,435,875	75.7%	77.9%
果実及び野菜	KG	3,232,867	244,545	104.0%	116.9%	0.2%	13,737,711	987,542	130.3%	125.7%
野菜	KG	3,159,658	226,624	105.9%	125.6%	0.2%	13,462,705	923,387	132.1%	131.4%
飼料	MT	81,083	3,579,206	115.3%	130.9%	3.6%	349,915	15,221,536	115.2%	119.1%
植物性油かす	MT	44,224	1,970,512	103.7%	114.9%	2.0%	198,278	8,891,937	110.8%	115.8%
魚介類の粉、ミール及びペレット	MT	3,801	581,894	3.5倍	3.7倍	0.6%	11,669	1,857,727	175.4%	159.9%
原材料			1,647,205		186.3%	1.6%		5,900,719		137.9%
生ゴム	MT	5,580	1,523,862	153.5%	2.8倍	1.5%	21,259	4,917,054	106.2%	153.5%
天然ゴム	MT	4,261	1,079,506	145.8%	2.8倍	1.1%	16,442	3,570,734	104.5%	154.8%
合成ゴム	MT	1,319	444,356	185.3%	2.9倍	0.4%	4,817	1,346,320	112.4%	150.2%
鉱物性燃料			83,752,170		165.5%	83.7%		301,744,988		172.4%
石油及び同製品			83,748,727		165.6%	83.7%		299,423,642		173.1%
原油及び粗油	KL	2,239,756	83,596,998	111.7%	165.5%	83.5%	7,740,332	299,044,123	108.3%	173.2%
石油製品			151,729		2.8倍	0.2%		379,519		115.0%
化学製品			915,647		73.6%	0.9%		4,295,739		91.0%
元素及び化合物			540,484		76.1%	0.5%		2,455,016		89.0%
有機化合物			206,252		56.8%	0.2%		951,146		71.7%
無機化合物	MT	3,650	334,232	88.8%	96.3%	0.3%	18,056	1,503,870	112.1%	104.9%
医薬品	KG	288,809	111,930	122.1%	127.3%	0.1%	1,128,758	344,678	108.5%	100.6%
プラスチック	MT	692	87,821	106.3%	109.7%	0.1%	2,907	404,491	122.9%	129.4%
その他の化学製品	MT	2,388	114,329	76.2%	55.2%	0.1%	6,525	481,901	118.2%	89.2%
原料別製品			1,263,971		78.9%	1.3%		5,532,736		83.3%
木製品及びコルク製品（除家具）			662,583		121.5%	0.7%		2,263,126		88.0%
パルプウッド等	MT	31,924	557,511	130.3%	122.1%	0.6%	106,371	1,969,752	96.8%	90.3%
織物用糸及び繊維製品			130,038		59.7%	0.1%		766,897		110.0%
非金属鉱物製品			233,455		76.2%	0.2%		970,077		67.4%
ガラス及び同製品			207,372		71.6%	0.2%		886,635		64.6%
金属製品			158,835		37.1%	0.2%		1,065,470		68.4%
機械類及び輸送用機器			1,052,034		181.5%	1.1%		11,684,137		3.2倍
電気機器			981,437		2.9倍	1.0%		3,491,485		112.8%
半導体等電子部品			969,375		3.2倍	1.0%		3,379,641		112.3%
雑製品			132,544		102.5%	0.1%		485,330		101.5%
特殊取扱品			183,571		9.3倍	0.2%		9,145,560		79.3倍
再輸入品			183,571		9.3倍	0.2%		9,145,560		79.3倍

(注) 殆全増は、前年同月比が１００倍以上の場合に表示。

〔付表〕4

◎鹿児島税関支署管内 輸出地域(国)別表 [平成29年4月分]

(単位：千円)

地域(国)別	当 月 分			1 月以降累計		
	価 額	前年同月比	構成比	価 額	前年同期比	構成比
総額	2,815,690	111.5%	100.0%	8,954,777	87.6%	100.0%
アジア	1,782,288	156.3%	63.3%	5,794,297	102.7%	64.7%
大韓民国	281,743	128.5%	10.0%	1,139,759	97.5%	12.7%
中華人民共和国	786,119	192.6%	27.9%	2,348,424	145.2%	26.2%
台湾	156,826	119.4%	5.6%	546,781	61.0%	6.1%
香港	23,958	44.8%	0.9%	105,111	88.8%	1.2%
ベトナム	43,732	72.8%	1.6%	133,669	82.9%	1.5%
タイ	348,126	199.5%	12.4%	1,002,839	130.0%	11.2%
シンガポール	46,168	30.4倍	1.6%	60,418	13.7倍	0.7%
マレーシア	13,391	116.0%	0.5%	43,217	72.7%	0.5%
フィリピン	71,998	91.5%	2.6%	229,671	112.3%	2.6%
インドネシア	-	全減	-	6,918	4.1倍	0.1%
カンボジア	8,882	全増	0.3%	109,554	177.4%	1.2%
ミャンマー	-	-	-	375	全増	0.0%
パキスタン	-	-	-	64,729	21.2倍	0.7%
モルディブ	1,345	全増	0.0%	2,832	3.8倍	0.0%
大洋州	26,477	73.7%	0.9%	140,963	100.8%	1.6%
オーストラリア	23,626	92.9%	0.8%	128,208	111.4%	1.4%
ニュージーランド	1,960	全増	0.1%	3,550	78.8%	0.0%
マーシャル	891	24.1%	0.0%	891	24.1%	0.0%
ミクロネシア	-	全減	-	8,314	50.4%	0.1%
北米	347,920	30.8%	12.4%	1,146,257	33.2%	12.8%
アメリカ合衆国	347,920	30.8%	12.4%	1,146,257	33.2%	12.8%
中南米	96,662	3.8倍	3.4%	438,086	17.2倍	4.9%
メキシコ	96,662	全増	3.4%	438,086	全増	4.9%
西欧	434,555	6.0倍	15.4%	931,707	2.4倍	10.4%
オランダ	133,061	20.1倍	4.7%	427,892	7.8倍	4.8%
フランス	-	全減	-	21,038	186.6%	0.2%
ドイツ	247,970	4.4倍	8.8%	429,253	136.3%	4.8%
トルコ	53,524	全増	1.9%	53,524	全増	0.6%
中東欧・ロシア等	120,321	128.5%	4.3%	467,105	96.2%	5.2%
ロシア	16,504	全増	0.6%	84,024	11.1倍	0.9%
ハンガリー	103,817	110.9%	3.7%	383,081	80.1%	4.3%
中東	7,467	24.6%	0.3%	20,282	45.3%	0.2%
イラン	810	全増	0.0%	3,135	全増	0.0%
アラブ首長国連邦	6,657	21.9%	0.2%	17,147	38.3%	0.2%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

◎鹿児島税関支署管内 輸入地域(国)別表 [平成29年4月分]

(単位：千円)

地域(国)別	当 月 分			1月以降累計		
	価 額	前年同月比	構成比	価 額	前年同期比	構成比
総額	100,105,694	152.4%	100.0%	385,604,196	162.0%	100.0%
アジア	9,685,586	133.9%	9.7%	38,990,812	128.2%	10.1%
大韓民国	529,986	163.0%	0.5%	2,126,951	104.2%	0.6%
中華人民共和国	3,815,215	95.9%	3.8%	15,323,540	93.5%	4.0%
台湾	265,546	3.9倍	0.3%	810,371	169.7%	0.2%
ベトナム	635,059	113.7%	0.6%	1,797,627	99.3%	0.5%
タイ	593,893	137.4%	0.6%	2,885,545	126.4%	0.7%
シンガポール	209,698	95.8%	0.2%	830,181	103.6%	0.2%
マレーシア	8,378	49.4%	0.0%	272,993	51.0%	0.1%
フィリピン	124,886	81.5%	0.1%	329,083	25.4%	0.1%
インドネシア	2,600,910	177.9%	2.6%	10,807,076	2.3倍	2.8%
ミャンマー	5,725	3.1倍	0.0%	5,725	31.6%	0.0%
インド	896,290	65.7倍	0.9%	3,701,526	50.4倍	1.0%
大洋州	888,875	91.2%	0.9%	5,398,895	132.7%	1.4%
オーストラリア	548,803	89.9%	0.5%	4,908,275	138.7%	1.3%
マーシャル	240,575	66.3%	0.2%	313,753	86.5%	0.1%
ミクロネシア	99,497	全増	0.1%	100,744	全増	0.0%
北米	5,217,351	118.3%	5.2%	21,974,989	170.0%	5.7%
カナダ	109,672	3.4倍	0.1%	714,431	66.6%	0.2%
アメリカ合衆国	5,107,679	116.6%	5.1%	21,260,558	179.3%	5.5%
中南米	6,659,883	2.2倍	6.7%	36,001,254	113.0%	9.3%
メキシコ	16,393	3.2倍	0.0%	5,140,451	79.1%	1.3%
パナマ	26,301	全増	0.0%	11,286,589	全増	2.9%
コロンビア	2,421,962	全増	2.4%	2,421,962	29.9%	0.6%
ベネズエラ	-	-	-	8,292,449	全増	2.2%
エクアドル	3,393,116	殆全増	3.4%	3,420,189	29.4倍	0.9%
ペルー	357,908	3.4倍	0.4%	790,905	2.6倍	0.2%
チリ	75,705	3.0倍	0.1%	1,090,030	2.5倍	0.3%
ブラジル	54,059	2.2%	0.1%	568,269	4.0%	0.1%
アルゼンチン	314,439	78.4%	0.3%	2,675,358	136.7%	0.7%
西欧	130,609	28.5%	0.1%	4,003,974	4.3倍	1.0%
スウェーデン	14,959	3.0倍	0.0%	47,877	2.8倍	0.0%
デンマーク	65,279	2.6倍	0.1%	105,186	183.5%	0.0%
英国	2,778	1.1%	0.0%	32,688	11.8%	0.0%
オランダ	24,870	44.1%	0.0%	59,999	56.8%	0.0%
ベルギー	7,609	55.8%	0.0%	89,774	138.2%	0.0%
フランス	2,355	53.4%	0.0%	2,158,697	29.2倍	0.6%
フィンランド	7,480	114.8%	0.0%	86,663	66.2%	0.0%
中東欧・ロシア等	9,991,636	殆全増	10.0%	32,716,972	2.8倍	8.5%
ロシア	9,155,989	全増	9.1%	29,835,079	4.4倍	7.7%
ハンガリー	2,600	80.0%	0.0%	2,600	15.8%	0.0%
ウクライナ	833,047	全増	0.8%	2,875,859	17.4倍	0.7%
中東	67,497,795	136.2%	67.4%	246,383,870	173.0%	63.9%
イラク	16,331,888	159.3%	16.3%	36,467,862	2.3倍	9.5%
サウジアラビア	22,403,149	83.5%	22.4%	119,132,030	144.0%	30.9%
クウェート	6,870,852	3.1倍	6.9%	27,038,465	2.5倍	7.0%
カタール	1,601,976	71.0%	1.6%	4,853,644	109.5%	1.3%
オマーン	4,995,538	全増	5.0%	9,927,664	全増	2.6%
アラブ首長国連邦	15,294,392	191.3%	15.3%	48,964,205	174.2%	12.7%
アフリカ	33,959	9.8倍	0.0%	133,430	3.8%	0.0%
エジプト	3,570	102.8%	0.0%	5,849	49.1%	0.0%
ガーナ	17,074	全増	0.0%	41,572	全増	0.0%
モーリシャス	11,790	全増	0.0%	11,790	全増	0.0%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

[平成29年4月分]

区分	輸 出						輸 入							
	品 名	数量 単位	数量	価 額	前年同月比		構成比	品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		構成比
					数 量	価 額						数 量	価 額	
鹿児島税関支署	総額			305,956		2.1倍	100.0%	総額			86,457,090		160.3%	100.0%
	食料品及び動物			161,186		2.2倍	52.7%	食料品及び動物			2,623,419		84.1%	3.0%
	魚介類及び同調製品	MT	102	158,810	2.2倍	2.1倍	51.9%	肉類及び同調製品	MT	120	55,541	44.4%	76.1%	0.1%
	魚介類	MT	102	158,810	2.2倍	2.1倍	51.9%	羊・やぎ肉	MT	24	11,534	52.2%	69.2%	0.0%
	飼料	MT	3	1,765	全増	全増	0.6%	豚・いのししの肉	MT	73	38,005	152.1%	151.0%	0.0%
	配合飼料（ペットフードを含む）	MT	3	1,765	全増	全増	0.6%	魚介類及び同調製品	MT	333	243,997	63.1%	44.7%	0.3%
	その他の調製食料品			611		全増	0.2%	魚介類	KG	287,903	208,105	59.1%	40.0%	0.2%
	原材料			69,492		115.0%	22.7%	魚介類の調製品	MT	45	35,892	112.5%	137.3%	0.0%
	金属鉱及びくず	MT	1,716	69,492	79.3%	115.5%	22.7%	穀物及び同調製品	MT	72,806	1,636,468	78.0%	80.2%	1.9%
	（鉄鋼くず）	MT	1,664	55,744	76.9%	92.6%	18.2%	小麦及びメスリン	MT	2,071	49,342	145.5%	149.4%	0.1%
	化学製品			62,256		7.3倍	20.3%	大麦及びはだか麦	MT	1,940	40,230	52.0%	48.9%	0.0%
	元素及び化合物			62,256		全増	20.3%	とうもろこし	MT	66,288	1,489,554	81.0%	82.8%	1.7%
	無機化合物	MT	240	62,256	全増	全増	20.3%	こうりゃん（飼料用）	MT	2,007	45,921	31.8%	36.1%	0.1%
	機械類及び輸送用機器			12,790		2.6倍	4.2%	果実及び野菜	KG	716,760	46,316	35.7%	37.5%	0.1%
	一般機械			12,260		3.5倍	4.0%	野菜	KG	716,760	46,316	36.3%	39.0%	0.1%
	電気機器			530		39.2%	0.2%	飼料	MT	17,189	641,097	2.1倍	191.4%	0.7%
	電気回路等の機器			530		全増	0.2%	植物性油かす	MT	12,964	546,668	161.2%	164.9%	0.6%
	雑製品			232		全増	0.1%	原材料			15,511		10.7%	0.0%
	はき物			232		全増	0.1%	粗鉱物	MT	4,000	12,841	全増	全増	0.0%
								粗鉱物（除りん鉱石）	MT	4,000	12,841	全増	全増	0.0%
								その他の動植物性原材料			2,670		34.5%	0.0%
								動物性原材料	MT	24	2,670	49.0%	34.5%	0.0%
								鉱物性燃料			83,748,727		165.5%	96.9%
								石油及び同製品			83,748,727		165.6%	96.9%
								原油及び粗油	KL	2,239,756	83,596,998	111.7%	165.5%	96.7%
								石油製品			151,729		2.9倍	0.2%
							化学製品			61,243		2.5倍	0.1%	
							元素及び化合物			61,243		2.7倍	0.1%	
							無機化合物	MT	360	59,413	2.0倍	2.8倍	0.1%	
							原料別製品			3,069		23.6%	0.0%	
							金属製品			3,069		2.1倍	0.0%	
							機械類及び輸送用機器			3,218		68.9%	0.0%	
							電気機器			3,218		3.2倍	0.0%	
							半導体等電子部品			3,218		6.4倍	0.0%	
鹿児島空港出張所	総額			83,910		55.9%	100.0%	総額			56,649		35.3%	100.0%
	食料品及び動物			8,168		6.9倍	9.7%	化学製品			738		65.2%	1.3%
	魚介類及び同調製品	MT	7	8,168	7.0倍	6.9倍	9.7%	染料・なめし剤及び着色剤	KG	39	361	83.0%	68.0%	0.6%
	魚介類	MT	7	8,168										

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

[付表]7

○鹿児島税関支署管内 官署別 主要輸出入品表(2)

[平成29年4月分]

(単位：千円)

区分	輸 出						輸 入							
	品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		構 成 比	品 名	数量 単位	数 量	価 額	前年同月比		構 成 比
					数 量	価 額						数 量	価 額	
志布志出張所	総額			1,964,929		108.1%	100.0%	総額			10,899,562		108.4%	100.0%
	食料品及び動物			74,549		7.3倍	3.8%	食料品及び動物			7,139,817		103.9%	65.5%
	魚介類及び同調製品	MT	254	69,575	10.6倍	31.0倍	3.5%	穀物及び同調製品	MT	184,579	4,185,065	97.8%	94.3%	38.4%
	魚介類	MT	252	64,324	10.5倍	28.7倍	3.3%	小麦及びメスリン	MT	11,912	287,608	169.1%	169.6%	2.6%
	飲料及びたばこ			14,314		2.3倍	0.7%	とうもろこし	MT	152,007	3,435,562	104.4%	111.6%	31.5%
	飲料	KL	38	14,314	97.4%	2.3倍	0.7%	こうりゃん（飼料用）	MT	19,180	428,346	147.7%	156.8%	3.9%
	原材料			659,678		150.0%	33.6%	果実及び野菜	KG	2,410,364	158,096	2.5倍	2.9倍	1.5%
	原皮及び毛皮（未仕上）	MT	1,345	226,800	103.5%	119.6%	11.5%	野菜	KG	2,378,948	153,199	2.6倍	3.2倍	1.4%
	木材及びコルク			315,273		152.7%	16.0%	飼料	MT	62,059	2,764,020	102.6%	118.2%	25.4%
	木材			315,273		152.7%	16.0%	植物性油かす	MT	31,019	1,409,163	90.2%	102.9%	12.9%
	パルプ及び古紙	MT	2,024	47,766	175.2%	2.5倍	2.4%	魚介類の粉、ミール及びベレット	MT	2,982	464,527	2.7倍	2.9倍	4.3%
	粗鉱物	MT	983	21,897	177.4%	2.1倍	1.1%	原材料			1,565,082		2.3倍	14.4%
	金属鉱及びくず	MT	130	36,171	2.2倍	5.0倍	1.8%	生ゴム	MT	5,580	1,523,862	153.5%	2.8倍	14.0%
	その他の動植物性原材料			10,684		183.8%	0.5%	天然ゴム	MT	4,261	1,079,506	145.8%	2.8倍	9.9%
	化学製品			130,166		117.1%	6.6%	合成ゴム	MT	1,319	444,356	185.3%	2.9倍	4.1%
	元素及び化合物			103,817		108.3%	5.3%	化学製品			732,332		69.4%	6.7%
	無機化合物	MT	380	103,817	97.7%	108.3%	5.3%	元素及び化合物			430,444		65.5%	3.9%
	プラスチック	MT	300	7,834	123.0%	112.1%	0.4%	有機化合物			184,447		52.2%	1.7%
	その他の化学製品	MT	40	14,396	71.4%	2.8倍	0.7%	無機化合物	MT	2,888	245,997	81.4%	80.9%	2.3%
	原料別製品			603,150		101.5%	30.7%	医薬品	KG	288,796	111,553	122.1%	127.5%	1.0%
	ゴム製品	MT	1,568	603,150	109.3%	101.9%	30.7%	肥料	MT	1,197	47,693	85.9%	86.5%	0.4%
	ゴム加工材料	MT	21	9,957	70.0%	55.5%	0.5%	プラスチック	MT	684	85,613	105.1%	107.2%	0.8%
	ゴムタイヤ及びチューブ	KG	1,547,221	593,193	110.1%	103.4%	30.2%	その他の化学製品	MT	1,260	56,166	101.7%	72.3%	0.5%
	機械類及び輸送用機器			319,127		50.6%	16.2%	原料別製品			582,933		60.8%	5.3%
	一般機械			7,663		179.9%	0.4%	織物用糸及び繊維製品			120,763		60.1%	1.1%
	原動機	KG	42,490	7,313	162.9%	171.7%	0.4%	非金属鉱物製品			214,997		74.5%	2.0%
	電気機器			287,585		46.7%	14.6%	ガラス及び同製品			207,372		71.8%	1.9%
	半導体等電子部品			267,603		44.5%	13.6%	金属製品			148,059		41.5%	1.4%
	輸送用機器			23,879		2.3倍	1.2%	機械類及び輸送用機器			620,493		188.3%	5.7%
	自動車	NO	25	12,062	2.5倍	3.4倍	0.6%	電気機器			585,160		2.3倍	5.4%
	自動車の部分品	KG	123,684	11,817	2.1倍	168.1%	0.6%	半導体等電子部品			578,810		2.5倍	5.3%
	特殊取扱品			155,807		6.1倍	7.9%	特殊取扱品			178,103		11.5倍	1.6%
	再輸出品			155,807		6.1倍	7.9%	再輸入品			178,103		11.5倍	1.6%
川内出張所	総額			452,335		120.4%	100.0%	総額			1,559,255		141.3%	100.0%
	食料品及び動物			24,262		44.8%	5.4%	食料品及び動物			230,906		182.5%	14.8%
	肉類及び同調製品	MT	46	9,750	95.8%	107.1%	2.2%	果実及び野菜	KG	105,743	40,133	70.1%	128.3%	2.6%
	魚介類及び同調製品	MT	136	14,512	50.9%	34.0%	3.2%	野菜	KG	63,950	27,109	67.6%	194.8%	1.7%
	魚介類	MT	136	14,512	50.9%	34.0%	3.2%	飼料	MT	1,835	174,089	103.8%	2.8倍	11.2%
	原材料			176,422		107.5%	39.0%	魚介類の粉、ミール及びベレット	MT	819	117,367	全増	全増	7.5%
	木材及びコルク			74,892		2.6倍	16.6%	原材料			66,612		151.3%	4.3%
	木材			74,459		2.6倍	16.5%	化学製品			121,334		74.3%	7.8%
	パルプ及び古紙	MT	1,796	92,702	95.4%	130.8%	20.5%	元素及び化合物			48,797		161.6%	3.1%
	金属鉱及びくず	MT	74	8,828	6.7%	14.7%	2.0%	無機化合物	MT	402	28,822	105.8%	132.1%	1.8%
	化学製品			80,254		195.3%	17.7%	その他の化学製品	MT	1,128	58,163	60.2%	45.4%	3.7%
	プラスチック	MT	1,318	64,177	2.1倍	2.5倍	14.2%	原料別製品			674,946		107.8%	43.3%
	ポリエチレン	MT	226	18,342	4.0倍	3.9倍	4.1%	木製品及びコルク製品（除家具）			623,929		120.5%	40.0%
	その他の化学製品	MT	148	13,674	113.8%	146.0%	3.0%	パルプウッド等	MT	31,924	557,511	130.3%	122.1%	35.8%
	原料別製品			145,561		141.6%	32.2%	木製建具及び建築用木工品	KG	240,940	61,126	101.9%	99.8%	3.9%
	紙類及び同製品	MT	1,694	135,914	139.0%	144.7%	30.0%	機械類及び輸送用機器			408,591		4.3倍	26.2%
	紙及び板紙	MT	1,694	135,914	139.0%	144.7%	30.0%	電気機器			393,059		4.9倍	25.2%
機械類及び輸送用機器			24,530		191.9%	5.4%	半導体等電子部品			387,347		4.9倍	24.8%	
電気機器			17,043		148.1%	3.8%	雑製品			51,398		113.5%	3.3%	
枕崎出張所	総額			8,560		25.7%	100.0%	総額			1,133,138		2.4倍	100.0%
	食料品及び動物			8,560		26.1%	100.0%	食料品及び動物			1,133,138		2.4倍	100.0%
	魚介類及び同調製品	MT	50	8,560	25.8%	26.1%	100.0%	魚介類及び同調製品	MT	6,030	1,133,138	2.3倍	2.4倍	100.0%
	魚介類	MT	50	8,560	25.8%	26.1%	100.0%	魚介類	KG	6,029,920	1,133,138	2.3倍	2.4倍	100.0%

(注) 殆全増は、前年同月比が100倍以上の場合に表示。

外国貿易船入港状況表(速報)

[平成29年4月分]

単位：隻

区分		26年	27年	28年	平成29年			
					4月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島港	日本籍	163	206	220	24	88.9%	56	90.3%
	外国籍	243	231	234	12	85.7%	61	81.3%
	計	406	437	454	36	87.8%	117	85.4%
喜入港	日本籍	24	33	52	5	100.0%	16	114.3%
	外国籍	170	163	159	18	105.9%	53	106.0%
	計	194	196	211	23	104.5%	69	107.8%
志布志港	日本籍	3	8	12	1	全増	1	全増
	外国籍	695	788	766	54	87.1%	235	92.9%
	計	698	796	778	55	88.7%	236	93.3%
川内港	日本籍	－	1	1	－	－	1	全増
	外国籍	182	163	169	14	93.3%	60	113.2%
	計	182	164	170	14	93.3%	61	115.1%
枕崎港	日本籍	2	－	1	－	－	－	－
	外国籍	19	16	15	2	2.0倍	5	125.0%
	計	21	16	16	2	2.0倍	5	125.0%
計	日本籍	192	248	286	30	93.8%	74	97.4%
	外国籍	1,309	1,361	1,343	100	91.7%	414	95.2%
	計	1,501	1,609	1,629	130	92.2%	488	95.5%

外国貿易機入港状況表(速報)

[平成29年4月分]

単位：機

区分		26年	27年	28年	平成29年			
					4月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島空港		619	661	812	83	159.6%	321	150.7%

[付表] 9

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応ずることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター
(県産業会館6階)
 - 相談料：**無料**
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	日置 建一	鹿児島海陸運送(株) 谷山営業所 外航グループ 通関士
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 部長 通関士
金融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部 地方創生推進グループ 主任調査役
金融	久保 敏也	(株)鹿児島銀行 営業支援部 国際ビジネス推進室 室長

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合もございます。

アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります。(貿易協会会員は特別割引があります。)
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,400～	¥6,000～ (400字/1項)	英語	¥3,600～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,400～	¥6,000～ (400字/1項)	韓国語	¥3,600～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,400～	¥6,000～ (400字/1項)	中国語	¥3,600～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,850～	¥6,500～ (400字/1項)	その他	¥4,500～	¥5,000～ (400字/1頁)



＊ ＊ この他、通訳業務も行っています ＊ ＊

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市堀江町 19-6 協栄ビル 2F TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

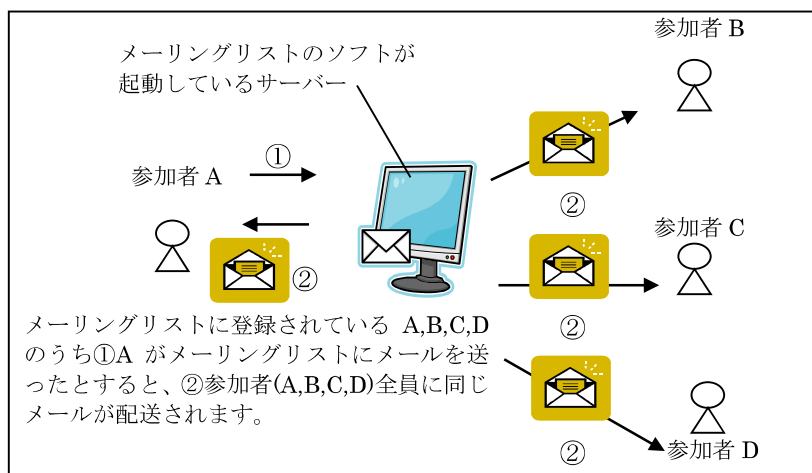
《メーリングリストのお知らせ》

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局までご連絡ください。



鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：119社（平成29年5月15日現在）

【役員】：会長 三反園 訓

理事 19名

監事 2名

貿易協会の業務

① 海外取引の斡旋・調査

輸出入を希望する海外企業の紹介

② 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

③ 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

④ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

⑤ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、トレードダイレクトリー鹿児島

⑥ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑦ かごしま海外ビジネス支援センターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2 種会員）

団体 3,000 円（1 種・2 種・3 種会員共通）

【会費】1 種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2 種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3 種会員費・・・団体 50,000 円（1 口あたり/年額）

※1 種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3 種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。